

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【公開番号】特開2019-166024(P2019-166024A)

【公開日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報2019-040

【出願番号】特願2018-56048(P2018-56048)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月2日(2021.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入球口への遊技球の入球に基づいて当たりと判定されると、遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

移動可能な可動体と、

前記可動体に駆動力を付与可能な駆動手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記駆動手段の励磁方法には、励磁される励磁相の数が2つである2相励磁と、励磁される励磁相の数が1つ又は2つに交互に切替わる1-2相励磁と、があり、

前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、

前記演出制御手段は、

前記可動体の移動を所定の始動位置から開始するときには、前記駆動手段の励磁方法を前記1-2相励磁にして、

前記可動体が前記始動位置から移動した後の移動中に、前記駆動手段の励磁方法を前記1-2相励磁から前記2相励磁に切替可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、

入球口への遊技球の入球に基づいて当たりと判定されると、遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

移動可能な可動体と、

前記可動体に駆動力を付与可能な駆動手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記駆動手段の励磁方法には、励磁される励磁相の数が2つである2相励磁と、励磁される励磁相の数が1つ又は2つに交互に切替わる1-2相励磁と、があり、

前記駆動手段は、コイルに対して双方向に電流を流すバイポーラ型のステッピングモータであり、

前記演出制御手段は、

前記可動体の移動を所定の始動位置から開始するときには、前記駆動手段の励磁方法を前記1-2相励磁にして、

前記可動体が前記始動位置から移動した後の移動中に、前記駆動手段の励磁方法を前記1-2相励磁から前記2相励磁に切替可能であることを特徴とする遊技機である。